



オーケストラと友に音楽祭 2026 ～アフィニスのふるさと飯田音楽祭～

次世代を牽引する
若手実力派

川瀬&名フィルが目にする
少年ヴァイオリニスト、夢の共演!!

フィナーレは情熱の「ボレロ」

指揮
川瀬 賢太郎
名フィル音楽監督
©Tomoko Hidaki

名曲コンサート

名古屋フィルハーモニー交響楽団

Oketomo x Kawase x
Nagoya-phil



オケ友と共に育った
少年デビュー



ヴァイオリン
熊谷 謙志
13歳 旭ヶ丘中学校

- ♪ ビゼー 劇音楽『アルルの女』第2組曲
- ♪ サン=サーンス **ヴァイオリン=熊谷謙志**
ヴァイオリン協奏曲第3番より 第3楽章
- ♪ ラヴェル 組曲『マ・メール・ロワ』
- ♪ ラヴェル ボレロ

2026 5.6 (水) 飯田文化会館ホール

振休 15:15 開場 16:00 開演

[チケット]

◆オンライン先行販売 **3月8日(日)**

一般 **4,000円** [当日 4,500円]

学生 **2,000円** [当日 2,500円] ※大学生以下

全席指定

チケットのお取り扱い

◆チケットオンライン「いいチケ」

3月8日(日) 10時～ <https://p-ticket.jp/iida>

※会員登録無料。24時間受付。席指定可。
※コンビニ決済・発券もご利用いただけます(手数料)。



◆飯田文化会館/窓口・電話

3月9日(月) 9時～

TEL.0265-23-3552

※3/10以降は平日8:30～17:15

◆平安堂飯田店・座光寺店

3月9日(月) 10時～

*未就学児の入場はご遠慮ください。託児コーナー(無料)をご利用の方は、4/17(金)までにお申し込みください。(定員あり・先着順)

主催:オーケストラと友に音楽祭実行委員会、飯田市、飯田市教育委員会
 共催:公益財団法人名古屋フィルハーモニー交響楽団、阿南町、阿南町教育委員会
 協力:公益財団法人アフィニス文化財団、飯田市議会、飯田商工会議所、下伊那教育音楽研究会、飯伊小学校管楽器研究会、飯伊中学校吹奏楽連盟、飯田交響楽団、飯伊吹奏楽連盟、飯田下伊那合唱連盟、南信州新聞社、飯田信用金庫、八十二長野銀行、飯田病院、秋元晴彦ホームタウンコンサート実行委員会、飯田文化協会
 協賛:有限会社愛建工業、飯田化成株式会社、飯田市金融団、飯田病院、伊坪ビジネス株式会社、大蔵建設株式会社、化成工業株式会社、技建開発株式会社、キッセイ薬品工業株式会社、株式会社キラヤ、神稲建設株式会社、健和会病院、広竜苑、有限会社コーポ神明、株式会社コスミック、株式会社コハックス、小林製袋産業株式会社、下伊那自動車株式会社、すきから医院、SUMIKA Lab OTEC、ダイネックス株式会社、多摩川精機株式会社、合同会社チロルジャパン下栗、天恵製菓株式会社、株式会社東設、有限会社仲川石材、南信スバル株式会社、福嶋恭則税理士事務所、丸西産業株式会社、明和工業株式会社、矢高眼科医院、株式会社リックス、龍共印刷株式会社 (社名五十音順、1月27日現在)
 後援:長野県、長野県教育委員会、南信州広域連合、下伊那郡町村会、飯田青年会議所、長野県吹奏楽連盟、中日新聞社、信濃毎日新聞社、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、月刊タウン情報いいた、週刊いいた、飯田ケーブルテレビ、飯田エフエム放送、飯田経済新聞

オケ友 × 川瀬 × 名フィル

メッセージ

飯田の皆さん、こんにちは。今年も名フィルが飯田にやってくる季節になりました。今回の名曲コンサートのメインはラヴェルの『ボレロ』。オーケストラ全体の響きの迫力や、楽器ひとつひとつの魅力を存分に楽しめる作品です。

そして、ヴァイオリン協奏曲のソリストには、オケ友とともに育った中学生の熊谷謙志さんが登場します。未来に向かって枝葉を伸ばす若者達のエネルギーは我々にとって希望であると同時に、皆さまの街が育てた熊谷さんをソリストにお迎えできる事はこの上ない幸せです。

ぜひ会場でお楽しみください！

名フィル音楽監督・指揮者 川瀬 賢太郎さんより



©Tomoko Hidaki



指揮者 川瀬 賢太郎

東京生まれ。2007年に東京音楽大学作曲指揮専攻(指揮)を卒業し、広上淳一氏らに師事。2006年の第14回東京国際音楽コンクール<指揮>で2位(最高位)を受賞。2011年に名古屋フィル指揮者に就任し、2014年から8年間、神奈川フィル常任指揮者を務めた。卓越

したプログラムと躍動感あふれる演奏で高い評価を受け、オペラでは「班女」「リアの物語」「フィガロの結婚」「アイダ」などを指揮。2015年に渡邊暁雄音楽基金音楽賞、2016年に齋藤秀雄メモリアル基金賞、出光音楽賞を受賞。現在、オーケストラ・アンサンブル金沢パーマネント・コンダクター、札幌交響楽団正指揮者、東京音楽大学特任教授を務める。

2023年4月より名古屋フィル第6代音楽監督に就任。



ヴァイオリン 熊谷 謙志

3歳よりヴァイオリンを始める。

「オーケストラと友に音楽祭」のクリニック及びクリニックコンサートに小学校1年生より毎回参加。

「第41回子供のためのヴァイオリン・コンクール in 刈谷(第2B部門)」において金賞受賞。

「第47回全日本ジュニアクラシック音楽コンクール(ヴァイオリン部門)」第5位受賞。ウィーンで行われた同コンクールの入賞者演奏会に出演。エドワード・ツェンコフスキー氏のマスタークラスを受講。

ヴァイオリンを小学校4年生まで北川真季氏に、現在は矢口十詩子氏に、ピアノを中津美奈子氏に師事。中学校1年生から飯田交響楽団に所属。

現在飯田市立旭ヶ丘中学校在学中。

名古屋フィルハーモニー交響楽団

公式ウェブサイト <https://www.nagoya-phil.or.jp/>



日本有数のオーケストラの一つとして、愛知県名古屋市を中心に東海地方の音楽界をリードし続けている。その革新的な定期演奏会のプログラムや、充実した演奏内容で広く日本中に話題を発信し、「名フィル」の愛称で地元では親しまれ、日本のプロ・オーケストラとして確固たる地位を築いている。

現在の指揮者陣には、川瀬賢太郎(音楽監督)、小泉和裕(名誉音楽監督)、小林研一郎(桂冠指揮者)、モーシェ・アツモン(名誉指揮者)、ティエリー・フィッシャー(名誉客演指揮者)が名を連ねている。

また、2026年4月に冷水乃栄流が第5代コンポーザー・イン・レジデンスに就任する。

楽団創立は1966年7月10日。1973年に名古屋市の出捐により財団法人に、2012年に愛知県より認定を受け公益財団法人となる。

現在は、意欲的なプログラミングの「定期演奏会」をはじめ、親しみやすい「市民会館名曲シリーズ」、障がいのある方を対象とした「福祉コンサート」、子どもたちにオーケストラの楽しみを伝える「子ども名曲コンサート」など、バラエティに富んだ年間約110回の演奏会に出演している。

2026年には創立60周年を迎え、2027年1月にランス(フランス)とトリノ(イタリア)での公演を予定している。

《ご注意とお願い》 詳しくは、公式ウェブサイトをご覧ください。

- 都合により、内容の変更や公演を中止する場合があります。
○公演中止の場合を除き、ご購入後のチケットの変更・キャンセルは一切お受けできません。

お問い合わせ オーケストラと友に音楽祭実行委員会事務局
〒395-0051 長野県飯田市高羽町5-5-1 飯田文化会館内 TEL.0265-23-3552

詳しい情報はこちらでチェック
https://www.iida-oketomo.com/



名曲コンサートのチケットで、他の催しも楽しもう!

- 対象の催し
○オーケストラで働く人たち... 5/4(月・祝)
○クリニックコンサート..... 5/5(火・祝)
○そよ風☆コンサート..... 5/5(火・祝)
※名曲コンサートのチケット購入者に、上記催しの優待券(無料)をプレゼント。ご希望の方は、飯田文化会館(窓口のみ)にチケットを提示の上お求めください。